

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

2024
August

Vol.2

8



Membership and New Club Development Month
会員増強・新クラブ結成推進月間

To Club Presidents and Secretaries in District 2790(CHIBA)

Rotary
District 2790



ロータリーの
マジック

吉祥如意

(きっしょうによい)

「資本の論理」に躍らされた荒涼とした社会から、心豊かな人生を過ごすべく立ち上がった善良な人々は、その理念を100年以上にわたり醸成し、多様な人々が集うワールドワイドな組織へと成長させて参りました。しかしながら、巨大な組織へと成長することは、官僚的管理組織が確立されていくことと同義であり、抗えない結果だと理解しなければなりません。

そこで我々日本のロータリアンはどのような道を選択していくべきでしょうか。

巨大な組織を否定し、理想を追求した人々だけが集う独自の組織を模索していくのでしょうか。

それとも中央集権的で画一的でありながらも、世界に存在する奉仕団体のリーダーとして、巨大化していく道を選択するのでしょうか。

国際ロータリーの「地域化 Regionalization」の推進に伴うガバナンス構造変革の動きは、この疑問に一定の解決策を提示するかもしれません。その基本は、地域化 (Regionalization) を推進するとの基本方針の下、国際ロータリーのガバナンス構造をリビルドするものであると聞いております。文化、言語、地理やニーズに基づいた Region (地域) を大切にしていけることが、「地域化 Regionalization」の根本だとも説明されています。

言うなれば、巨大な組織に成長しながらも、地域ごとの価値観や思考は、地域に委ねるとの考え方であり、「職業奉仕」を大切に育んでこ

られた会員が多く集う日本のロータリーの独自性も後世へ成長させていける可能性がでてきました。

100年にわたり醸成されてきた「職業奉仕の理念」を大切にするロータリー観も育みながら、世界の一員として実践的奉仕活動中心のロータリー観も並立させる「第3の道」がここに開かれたと、私は勝手に想像しています。

我々の大先輩である佐藤千壽さんは、著書「人作りのロータリー」の中で、各地域が自由裁量権を持つ半独立組織になる「第3の道」を考えておられました。多様化に対処する現実的な解決策としても妥当な道かもしれないと、暗示されておりました。

組織のガバナンス構造がどんなに変わろうとも、主役はクラブであり、ロータリアンの皆様であることに大きな違いはないとは思っております。組織の成長を妨げようとする変革は、やがては頓挫することは歴史が証明しています。私は、2024年からオーストラリア地域とグレートブリテン地域で行われているパイロットを暖かく見守っていきたいと思います。

➤次回は、「会長イニシアチブ」

◎ご意見をお寄せください。

国際ロータリー
第2790地区へのご意見箱
QRコード→





「地区幹事長就任にあたって」

2024-25 年度地区幹事長
原 幸司（富里 RC）

ロータリー歴も10年以上となり本年度には50歳を迎える年となりますが、20代から消防団や商工会青年部、青年会議所等でそれなりに積極的な活動をしてきましたため仕事以外の活動は満腹状態でした。

そんな私をロータリークラブに導いてくれたのは寒郡茂樹ガバナーであります。感謝する気持ちにはなれませんがサラリーマンを辞めてから、若い私を深い懐で見守りつつ多くの事を教えてくれたのは寒郡茂樹ガバナーです。長いお付き合いの中で数々の思い出がありますが、寒郡茂樹ガバナーの「原くん、宿命だから」の一言には計り知れない影響を受ました。地区幹事長についても「宿命」だと考え無駄な抵抗をする事なく、お引き受けしました。寒郡茂樹ガバナーあつての原と言っても過言ではありません。

富里ロータリークラブの仲間にしていただいたからは、ロータリーの勉強をすることもなく、親睦活動など楽しんでいたことは少し懐かしく感じています。何となくクラブ委員長をこなしていましたが、これも宿命なのか入会4年後に突然の会長就任というアクシデントに見舞われ慌ててロータリーの勉強を始め、ロータリーを学ぶにつれ奥の深さを知ることとなります。但し学ぶほどに理想と現実のギャップは予想をはるかに超える大きさでありましたが、クラブ会長の職を進めるにつれギャップもロータリーと、新しい思考のステージへと更なる成長ができる場所であると気付くことができました。会長職はゴールではなく成長の大切なステップであると認識しています。

その後は、地区委員や地区委員長を務める機会を頂き、クラブではできない多くの経験と出会いを頂くことができたと同時に、クラブの活動とは一味違う楽しさを実感することができま

した。また鷺沢ガバナー年度では大木地区幹事長をはじめとする幹事団の仲間に入れていただきガバナーを支える組織が何をしているのか、裏方ではあるが極めて重要な幹事団の皆様の仕事の一部を経験し学ばせていただきました。地区幹事長の仕事を遂行するにあたりとても重要な経験を積むことができましたこと、ここまで多くの経験の機会をつくっていただき、育てていただいた皆様とガバナー事務所の皆様に感謝の気持ちが溢れています。

出来る限りの準備をしたつもりでしたが、準備不足は否めない状態で「ガバナー補佐・地区委員長合同会議」「3大セミナー」と地区の行事を行ってまいりましたが、ロータリーの寛容の精神のお陰で何とか7月1日を迎えることが出来ました。これほど寛容の精神の有難さを感じたことはありません。

また本年度は地区財政について対策を講じなければならぬ年であります。ガバナー補佐・地区委員長合同会議をはじめとして様々な場面で支出を抑える必要があり皆様にはご不便をお掛けしますが、削減するコストと掛けるべきコストを明確にしてコストパフォーマンスの高い地区運営を心がけて参りますので、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。



地区危機管理・防災委員会委員長自己紹介

地区危機管理・防災委員会 委員長

藤崎 泰裕 (千葉西 RC)

千葉県千葉市に生まれ、羔幼稚園、都小、加曽利中、千葉商業を経て、大学の4年間だけ札幌に住んでおりました。大通公園に面したホテルや喫茶店、すすき野の居酒屋などでバイトをして、半年で寮を飛び出しアパートでひとり暮らしをしていましたが、北海道の冬は厳しく、朝晩玄関前の雪かき、毎晩水道の水抜き、ひと晩で車がどこにあるか分からないくらい雪が降ることもあり、冷蔵庫が保温のためにあると知りました。夏は窓を開けるか、扇風

機があればエアコンはいらない北海道、海水浴でも石狩の海は冷たく、唇はすぐ真っ青になり、海岸では焚火に成吉思汗鍋が定番です。また、クマよけに鈴や爆竹、ラジオのボリュームを上げて清流の女王山女魚釣りにもよく行きました。その後千葉に戻り、青年会議所を経て、親子二代にわたり千葉西ロータリークラブでお世話になっています。気が付けば23年のロータリーライフ、15年経つ地区では、大原のH氏、銚子のS氏、柏西のY氏、富里のH氏など数えきれないほど悪友も出来ました(笑笑笑)。



ロータリーの理念と私

理念委員会 委員長

山下 清俊 (市川東 RC)

インタビュー動画→



私は父の逝去の翌年2007年にお誘いを受け、市川東RCに入会しました。入会前からクリスマス親睦例会に家族として参加していたこともあり、会員の方々にはすぐに仲良くしていただき、楽しいロータリーライフをスタートすることができました。

会社は市原市にあり、自宅は千葉市内です。そんな距離感もあって、入会当初から自クラブ例会に参加できないことも多く、メイクアップを頻繁にしていました。そんなこともあってか、織田ガバナー年度

に地区職業奉仕委員を拝命しました。当時委員長であった土屋PDGの元、愉しく勉強になる委員会活動に加わらせていただきました。まさにロータリーの理念を学んだ一年であったと思います。自分の会社はいわゆる下請製造業ですが、その職業において「利他」の理念を活かすことで、お客様からお仕事をいただき、続けることができます。まさにロータリーに感謝です。趣味は大学時代に愉しんだ茶道を再開したいと思っています。



ラーニング委員長自己紹介

ラーニング委員会 委員長

森島 弘道 (新千葉 RC)

インタビュー動画→



第3グループ新千葉ロータリークラブの森島弘道と申します。1996年10月に入会し、ロータリー歴は28年です。職業分類は、「幼児教育」でございます。現在、地域の皆様に大変お世話になり、幼稚園、保育園、子育て支援センター等の運営をさせていただいております。

ロータリー活動での貴重な思い出の一つは、白鳥ガバナー年度(2007-08年度)において、地区幹事(月信委員長)をさせて頂いたことです。初めてお会いした各職業を代表するロータリア

ンの方々と1年間の活動を通して、お互い対等な立場で議論し、お互いを尊重し共に生かす、というとても充実した経験をさせていただいたことです。

今年度、寒郡茂樹ガバナーのご指導のもと、ラーニング4委員会の各委員長と協力し、各クラブの活性化に繋がるべく多くの気づきがあるよう、お役に立ちたいと思っています。ご支援・ご教示の程、よろしくお願いいたします。



なせばなる

DEI 推進委員会 委員長

大谷 京子 (千葉北 RC)

インタビュー動画→



言葉が大好きです。

亡き父のあと、31 歳のとき会社を継ぎ 21 年経ちましたが、どんな時も明るく常に前を向き“なせばなる”と自分に言い聞かせて今があります。

そんな私ですが今年度は DEI 推進委員長とともに、新しく発足する第 2790 地区の“プラモデル同好会”の会長もやらせていただきます。

ロータリー人生も 22 年経ち「私が今ロータリーで出来ることは何だろう？」と考えた結果、みなさんと一緒に楽しみながらロータリーでの“居場所づくり”が提供できるのではないかと思います。「とりあえずやってみるか！」の精神で受けることにしました。

みなさん。騙されたと思って私についてください。あなたの居場所ここにあります。1 年間どうなることやら…。でもすべてはチャレンジです。なせばなる！



私の推し活ライフ

RLI 委員会 委員長

吉田 理愛 (勝浦 RC)

インタビュー動画→



何故か昨年度よりこの委員長自己紹介の枠が趣味などを熱く語るページとなった事をとても喜ばしく早速語らせて頂きます。昨年より引き続き私の今一番の楽しみは千葉ロッテマリーンズを応援しに ZOZO マリンスタジアムに行くことです。今季はオープン戦を含めると既に 13 回の来場を果たし、来場試合の勝率は 6 割となっております。

相変わらず推しの松川虎生選手はファームに放たれているので遂にはイースタンリーグの観戦に

まで行く重症ぶりです(笑)。何はともあれ、クライマックスシリーズには勝ち進めるよう全力で応援する！そしてなんと！今年度寒郡茂樹ガバナナーは 3 月に ZOZO マリンスタジアムをジャックし、千葉ロッテマリーンズとのコラボロータリーデーを開催しようと目論んでいると小耳に挟み、是非実現して頂きたく第 2790 地区のロータリアンで良かったなあとワクワクしている今日この頃です。皆さま、一緒にマリンスタジアムに行きましょう！



憧憬

管理運営統括委員会 委員長

星 聡 (新千葉 RC)

インタビュー動画→



ちょうど 10 歳の時でした。父に連れられ代々木の大きな体育館に入ると大勢の人がいて、ポータブルラジオと昔懐かしい片耳のイヤホンが渡されました。イヤホンからは、中央に設えられた舞台上の外国の人のスピーチの同時通訳が聞こえました。何をしているのか全く分かりませんでしたが、率直に「わあ、カッコいいな」と思ったことと、「どうだ、すごいだろ」と言う父の誇らしげなドヤ顔だけはよく覚えています。これが 1978 年、東京で開催された「第

69 回 R I 年次大会」だったことを知ったのは随分と大人になってからのことです。

29 年前に他界した父の愛したロータリークラブに身を置く者として、果たして父のような誇れるロータリアンであるのか、正直自信はありません。だからこそ、自分の持てる力を最大限に発揮して、本年度、管理運営統括委員長として、その役割をしっかりと完遂したいと思います。いつの日か子供らに、最高のドヤ顔を見せるために。



奉仕プロジェクト統括委員長 自己紹介

奉仕プロジェクト統括委員会 委員長

鈴木 莊一（君津 RC）

インタビュー動画→



寒郡茂樹ガバナーは職分ひとつが私と似ていることもあり、勝手に親近感をもち、敬愛しています。地区役員を仰せつかりましたが林善次副統括委員長はじめ、始平堂委員長、向後委員長、高田委員長、諸岡委員長はじめクラブにご推薦いただいた委員皆様と共にチームを組んでくださったので何の心配もなく進めることができます！

趣味はジョギングとモルックです、ジョギングは地元有志で毎年5月に【君津ウルトラマラソン】というイベントを企画運営したり、トライアスロンに参

加したりしています。モルックという競技はフィンランド発で森と湖のイメージが私の住んでいる君津と被りますので始めました。SDGs な新しいスポーツです。人数がそろえばフェローシップ委員会に登録したいです（笑）。誰でもどこでもできます。ぜひトライしてみてください！また、モンゴル・スリランカのこどもの支援もライフワークです。8月24日のセミナーでは特に“再生可能エネルギー”と“食品ロス”のテーマを毎年皆様が地域で行っている「ごみゼロ運動」の様な身近な活動にするきっかけにしたいと思います。ぜひ多くの皆様のご参加お待ちしております！



青少年プロジェクト統括委員長 自己紹介

青少年プロジェクト統括委員会 委員長

中澤 良夫（四街道 RC）

インタビュー動画→



青少年プロジェクト統括委員会委員長を拝命しました中澤良夫と申します。所属は四街道ロータリークラブですが千葉市民です。

2005年1月、四街道ロータリークラブに入会しました。昨年度より千葉コネクト衛星クラブにも所属しております。職業は 消防設備、建築設備、非常用発電機 や防火シャッター 等を扱っております。生年月日は1967年4月11日生まれ、同年では南野陽子さん、三才下だと森高千里さんも一緒です。森高千里さんは

ファンなので嬉しく思います。性格は 好奇心旺盛気味で、いろいろと手を出しては痛い目に遭っております。入会2年目より現在まで RYLA 実行委員を続けており、青少年プログラムとの縁が有るようで今までにインターアクト委員会、RYLA 委員会、ローターアクト委員会、青少年奉仕統括委員会にて委員・委員長を務めてきました。今年度はコロナを忘れるくらいに各委員会・インターアクトクラブが盛り上がるようサポートしていきたいと思いますのでロータリアン各位にご協力の程、お願い申し上げます。



ロータリー財団統括委員長 自己紹介

ロータリー財団統括委員会 委員長

漆原 摂子（勝浦 RC）

インタビュー動画→



ロータリー財団に関して私自身、クラブに入会した当時は、年会費の他に財団への寄付金があることを知らず、話が違う！と内心想ったものです。が、自分の会長年度にグローバル補助金を利用して実施したスリランカでの水プロジェクトは、私にとってのロータリーマジックのひとつであり、寄付金がこのように世界中で Take Action として活かされていることを改めて実感致しました。

毎月1回開催する6つの委員会との合同会議

では、ご寄付の進捗状況・補助金を利用したプロジェクトの受付やサポート・財団奨学生の現地での活動・ポリオに関する諸情報・平和フェローの状況等の情報を共有し、併せて財団に関する最新情報をシェアしております。その後は有志による懇親会で、大好きなお酒と共に親睦を深めながら、更なるロータリー談義で盛り上がります。

今年度で最後の任期となりますが、引き続き、皆様の財団へのご理解ご協力を仰ぐ所存でございます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



愛と平和のエネルギーづくり

米山記念奨学委員会 委員長

内村 愛 (勝浦 RC)

こんにちは。米山記念奨学委員会委員長の内村です。

名前は「愛」と書いて「チカシ」と読みます。この名前が残念ながら…男子です。

出身（実家）は静岡県沼津市です。仕事の関係で群馬に6年、新潟で12年の生活も経験しました。ロータリークラブも当初は第2620地区沼津ロータリークラブに所属していましたが、縁あって当地区勝浦ロータリークラブへ転籍し現在に至っています。

仕事は広告映像制作、舞台プロデュース、庭づくりの3本柱。

分野は違いますが、やっていることはコミュニケーションの土台となる土づくり（会社名もフロムソイルとしています）。趣味は歴史とテニス。ロータリークラブ野球部にも所属。性格温厚ですが…全面に頼りなさいっぱいです。（苦笑）

米山事業に関わり平和な世界づくりに少しでも貢献したいと願っています。名前の通り愛あふれる平和のエネルギーづくりを目指します！



インタビュー動画→



ローターアクトとの27年

RAC拡大委員会 委員長

秋谷 陽一郎 (千葉コネクト RSC)

自分が大学生だった1997年に、千葉県庁が主催の「上海クルーズセミナー」という9日間の船旅企画に参加し初めての海外、初めてのホームステイを体験しました。その体験談をバイト先で話していて、国際交流に興味があるのかと先輩に連れて行かれたのがローターアクトクラブでした。

当時ローターアクトが地区行事で開催していた「日豪相互訪問」の受入れ行事に参加し、来日オーストラリアメンバーの観光アテンドなどをお手伝いして

いるうちに入会。ローターアクトは約10年活動し30歳で卒業、その後はRYLAのサポートスタッフを18年経験しました。

ロータリーの活動に外側から参加していた立場でしたが、千葉RCが衛星クラブを立ち上げる計画で米山奨学生や青少年プログラム出身のメンバーも募る話があり、自分もご縁で入会させていただきました。

若輩者ながら今年度はローターアクト拡大委員会の委員長という立場をいただき、古巣へ恩返しできる機会に感謝しております。



インタビュー動画→



趣味と RAC

ローターアクト地区代表

内藤 万琴 (千葉マリン RAC)

皆さんこんにちは！今年度、地区ローターアクト代表を務めている内藤万琴です。千葉マリンローターアクトクラブに所属しています。

18歳の時に入会し、今年でローターアクト歴6年目になります。

趣味は旅行をすることで、最近だとシンガポールに2泊3日という弾丸旅行をしました。今までは家族で旅行することが多かったのですが、最近ではローターアクトを通じて知り合った仲間たちと旅行することの方が多くなってい

ます。また、友好地区の年次大会や全国ローターアクト研修会などに参加することで、その地区の魅力を知ることが出来るのもローターアクトならではの良さだと感じています。

今年度は私が掲げた地区ターゲット「歩」のもと、第2790地区はもちろん、多くの地区に足を運びたいと考えています。

未熟ではありますが、どうぞよろしくお願い致します！

会員増強特別月間に想う ～面白きことも無き世を面白く～浪速のことも夢のまた夢～ 会員増強・退会防止委員長 國吉 晃甲（千葉 RC）

2024-25 年度 会員増強・退会防止委員長を拝命しました、千葉ロータリークラブの國吉晃甲（こうき）と申します。

今年度、委員会主導の活動で新しい試みとしては、新会員様インタビュー動画を撮影し、月信委員会と連携し、ご紹介してまいります。また、会員増強・退会防止に役立つセミナーの開催も計画しています。

私はロータリー歴 20 年ですが、地区に出向させて頂くのは初めてで、正直、皆様に会員増強について詳しく語ることはできません。具体的な手法は、マイロータリー「会員増強」をご参照頂けたらと存じます。

ただ、組織や人物が魅力的であればこそ、会員が増えていくという事は、何方にも想像がつくことだと思えます。

私自身もロータリー活動に意義を感じ、価値を認識しているから継続できています。

私にとってロータリーとは、平素では決して知り合う事が出来ない方々と巡り合い、人生における様々な恵みを享受することのできる場所です。

そのような価値を感じているのは、皆様も同様だと拝察いたします。会員増強には、そのような方々がロータリアン以外の方々に、ご自身がロータリーならではの

飛び切りのエピソードを楽しくお伝えすることが一番大切で肝心なのではと感じています。

表題のサブテーマ「面白きことも無き世を面白く」は、皆さんもご存知、幕末の高杉晋作の辞世の句で、下の句は「すみなしものは心なりけり」。「世の中が、つまらないとか面白いとかは、全て自分の心が決める」。私も折角拝命したお役を存分に楽しませていただき、皆様と共にロータリーを面白きものにしていきたいと考えています。

また「浪速のことも夢のまた夢」は豊臣秀吉の辞世の句の下の句で、上の句は「露と落ち露と消えにし我が身かな」で「人生は露が葉を伝って落ちるような間という間に終わってしまう」。会員増強もそのうちに誰かがではなく、直ぐに自分がご一緒したい方をお誘いすることが大切だと思います。

さあ！皆さんでロータリーを今！より一層面白きことにしてまいりましょう。

第 2790 地区ロータリアンの皆様が、より一層充実した活動が出来るよう委員会メンバー一同、精一杯努めてまいりますので、1 年間どうぞよろしくお願い致します。

会員増強・退会防止委員会では、本年度の新しい取り組みとして新会員の皆様がより一層に所属クラブと地区での友情を深め、ロータリー活動を楽しんで頂くために、自己紹介動画をガバナー月信及び公式 LINE より配信します。是非ご視聴いただき新会員の皆様との交流を深めてください。また、動画を通じてお互いの活動や興味関心について理解を深め、より充実したロータリーライフを送っていただければ幸いです。（今月は 17 頁に掲載）

この度、第 2790 地区のガバナー月信公式 LINE アカウントを開設いたしました。このアカウントを通じて、毎月発行される「ガバナー月信」を配信する予定です。ぜひ、多くのメンバーのみなさまに登録していただき、最新情報をお届けしたいと考えております。

LINE 公式アカウントの登録の利点

リアルタイムでの情報提供 → 最新の「ガバナー月信」をいち早く受け取ることができます。重要な会合やイベントの情報もタイムリーにお知らせします。
簡単で便利なアクセス → LINE は多くの方が利用しているアプリです。アカウントに登録するだけで、メールやウェブサイトを確認する手間が省けます。
環境に優しい → デジタル配信により、紙の使用を削減し、環境保護に貢献します。

登録方法

QR コードを読み取るか、下記の URL から LINE アカウントを友だち追加してください。
友だち追加後、自動返信メッセージに従って登録を完了してください。
みなさまのご登録をお待ちしております。共にロータリークラブを盛り上げていきましょう！
<https://lin.ee/GUE0Njb>



ロータリーライフをさらに楽しむために RLI セミナーに参加しませんか？

RLI 委員長 吉田 理愛（勝浦 RC）

今年度、寒郡茂樹ガバナーから RLI 委員会へのリクエストは、

- ①ロータリー全般の学習を推進
- ②セッション形式の推進によるファシリテート技術の向上

この2点であります。略語の多いロータリー、そもそも RLI って何の略かと申しますと、『ザ ロータリー リーダーシップ インスティテュート（研究会）』の訳であります。

皆さまはロータリアンである以前にそれぞれの事業などのリーダーでもあります。リーダーに必要な事はリーダーシップです。「リーダーシップを研究しようではないか」の委員会です。

RLI はテキストをもとに答えを解説する、いわゆる座学ではありません。様々なロータリーのテーマについて、多様なバックグラウンドを持つロータリアン同士で「話し合い」を通じて多様な意見を交換し、刺激を与えあう事を通じて新たな学びを得て、話しあう前よりも視界が開けること、さらにはそれらを通じてこれからのロータリアンに求められるリーダーシップスタイルを獲得・習熟していくことを目指したプログラムです。参

加していろんな他クラブや違う立場の人たちと話しあうことで、自分の中に新たな気づきを得られる場所です。

そして、ファシリテートとは、英語で「進める」「促進する」と言う意味を持つ言葉です。ファシリテーターの役割は、定められたとおりに会議を進行させることだけではありません。活発な会議では、多くの発言や意見の衝突を調整していく必要があります。また発言が少ない会議では、一人ひとりの意見やアイデアを引き出し、議論ができるように導く役割を担っています。置かれた目標や目的をクリアできるよう、集団と意見を上手くまとめるのがファシリテーターの役割です。これらは会社での会議、ビジネスでの交渉、クラブでの委員会や理事会など、様々なシーンでも活躍すると思います。

ロータリーとは、知れば知るほど楽しくなる！今年度は、セミナー後には懇親会をご用意しております。楽しいファイアースイドミーティングが待っています！是非、お気軽にご参加下さい。

委員一同、お待ちしております。一緒に沼にハマりましょう♪

日 付	曜日	名 称	時 間	会 場
2024 年 9 月 14 日	土	RLI パート①	9:30 ~	千葉市市民会館
2024 年 10 月 14 日	月(祝)	RLI パート②	9:30 ~	千葉市市民会館
2024 年 11 月 4 日	月(祝)	RLI パート③	9:30 ~	千葉市市民会館
2025 年 2 月 15 日	土	RLI 卒後コース	13:00 ~	千葉市市民会館
2025 年 3 月 22 日	土	FT 養成コース	13:00 ~	千葉市市民会館
2025 年 4 月 19 日	土	RLI ブラッシュアップ①	13:00 ~	千葉市市民会館
2025 年 5 月 17 日	土	RLI ブラッシュアップ②	13:00 ~	千葉市市民会館
2025 年 6 月 21 日	土	RLI ブラッシュアップ③	13:00 ~	千葉市市民会館

「柏中央ロータリークラブ設立」報告

2024-25 年度会長 伊藤 公一



2024 年 4 月 4 日、創立総会を開催し「柏中央ロータリークラブ」を設立致しました。5 月 13 日、ゴードン R. マッキナリー会長にご署名戴き国際ロータリーへの加盟が承認され、6 月 6 日、鶴沢ガバナー

にもご署名戴いた加盟承認状が当クラブ事務局に届きました。これをもちまして第 11 グループに 6 つ目のロータリークラブが誕生致しました。

当クラブ創立まで所属していた既存クラブで会員増強に尽力しておりました中、入会されなかった方々は、日中の時間帯は忙しい、例会の曜日は難しいなど仕事との兼ね合いや、会費が高い、食事は不要、目的が不明瞭、組織が強制的などの運営に関わるもの、または人間関係を理由に挙げる方々が大半を占める状況でした。これらのご要望に応えるクラブを立ち上げる事はできないのだろうか、国際ロータリーの新クラブ設立条件を確認したところ、「創立会員 20 名がいれば、全世界どこでもロータリークラブが作れる」との事。入会されなかった方々のご要望を満たす新クラブ構想を説明すると、それであればロータリアンとして仲間になって戴けるとの回答が多く見受けられ、それが当クラブ創立に動く契機となりました。

第 11 グループのロータリアン純増を目的とした活動でもありますので、グループ内他クラブからの移籍はお断りする方針で取り組み始めました。また早期設立だけが目標ではないので、とにかく人数集めに走る事

はせず、各個人と時間をかけてしっかり意思疎通・意見交換をして、当クラブ活動を心から楽しめる方を求める勧誘方法を取りました。

グループ各クラブ会員の皆様には広報せず、目立つ勧誘も控えておりましたが、我々の創立活動もいつしか知れ渡る事になりました。地域のロータリアン純増を冀望されている会員の皆さんや、我々中核メンバーとの交流のある方々からは、応援の言葉や新たな発想を戴き感謝に堪えませんでした。一方身に覚えのない噂や誹謗中傷も絶えませんでした。対処する事により私たちの結束はより強固なものとなりました。様々な経緯がありましたが、新クラブ創立にあたりグループの皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

さて新クラブ「柏中央ロータリークラブ」は、創立会員 23 名で初年度を迎えることになりました。6 名のロータリー経験者と 17 名の未経験者によるスタートとなります。これまで例会の準備や練習を重ね、反省と改善を繰り返して参りましたが、まだまだ完成の域には遠い状態でございます。事業や奉仕活動も、実現するにはこれから会員個々が努力して行かなければなりません。

現在は仲間同士で楽しく集まり、当クラブに入って良かったと語り合っておりますが、数年後、例会で会うたびに、事業で成果を上げるたびに、奉仕活動で笑顔を見るたびに、全会員が本当に入って良かったと思えるクラブになって行こうと考えております。

今後とも柏中央ロータリークラブをよろしくお願い申し上げます。



管理運営統括委員会&ロータリー財団委員会による合同セミナーの報告

2023-24 年度管理運営統括委員長 佐々木 高治 (千葉 RC)

去る6月1日 ホテル ザ・マンハッタンにおいてラザー・バシール・ターラル パキスタンイスラム共和国特命全権大使ご夫妻をお招きし、合同セミナーを開催しました。

第1部は大使ご夫妻と食事会をもち、両国の友好を確認し、また我々ロータリアンがポリオ根絶に取り組んでいる活動に対して激励をいただきました。

第2部はロータリー財団ポリオプラスの永野委員長によるポリオの現状報告と今年2月にパキスタンで行ったポリオ投与活動の報告を、パネルディスカッション形式で行いました。

ご承知の通り、現在ポリオの野生株が常在しているのはパキスタンとアフガニスタンの2か国だけとなりました。インドでポリオが根絶したことは、ポリオ根絶の道筋が見えてきたことを示しています。また、国際大会のセミナーでも「ポリオ根絶」という言葉が頻繁に聞かれるようになりました。

今回のパキスタンでのポリオ投与活動の経緯ですが、パキスタンでポリオ投与活動を行っている非公式な組織「チームポリオジャパン」が日本のロータリークラブ内に存在していたことが、第2790地区での投与活動につながりました。私がその活動に参加したことが、第2790地区での投与活動の実現に結びつきました。鶴沢ガバナーにこの地区でポリオ投与活動を行うことを提案し、即座

に了承をいただきました。これにより、第2790地区の有志による活動がスタートしました。「百聞は一見に如かず」といいますが、実際に行ってみて感じたことは、ポリオワクチン投与が思った以上に困難であり、多くの苦労や悲劇が伴うということです。外務省ホームページには、パキスタン全域が不要不急の渡航禁止、退避勧告、渡航中止勧告の対象となっており、活動中は常に警察や軍隊の護衛がつきます。訪れる都市や村、難民キャンプでは、電気が来ていなかったり、飲み水の確保が非常に困難な環境にあり、生活レベルも厳しい状況です。さらに、教育面では多くの子供が学校に行けていないという現実も目の当たりにしました。とはいえ、彼らはポリオ根絶に向けて確実に前進しており、近い将来必ずポリオが根絶されると確信しています。我々の訪問が、パキスタンでポリオ根絶に取り組む彼らのモチベーション向上に寄与したことを嬉しく思います。

鶴沢ガバナーを含めた有志によるメンバーは、ある村に浄水システムを寄贈する約束をしてきました。早速その設置工事が始まったようです。

このセミナーの様子をまとめた冊子を作成しました。各クラブにお送りいたしますので、ご参考にしていただければ幸いです。



市原ロータリークラブ 創立 60 周年記念式典 報告

2023-24 年度会長 山崎 克哉

私たち市原ロータリークラブは1964年6月13日にチャーターメンバー29名にて創立されました。今年度創立60周年を迎えるにあたり、クラブスローガンを「60周年を皆で感謝し、メンバー全員が新たな歴史に踏み出そう」と掲げ、今年度をスタート致しました。

今回の創立60周年記念式典の開催にあたっては、準備委員会を2年前から立ち上げ、まずは開催日を設立記念日でもあります2024年6月13日と決め、委員会内には式典部会・祝賀会部会・記念事業部会・記念誌部会を置き、全会員がいずれかの部会に所属することで、なるべく多くの会員の意見を取り入れていく形で準備をはじめ、今年度に入ってから実行委員会に改組し、各部会もそのままに最終の準備を進め、まさに全会員一丸となって、記念式典当日を迎えました。

おかげさまで当日には鶴沢ガバナーはじめ、多くのパストガバナーを含む143名のロータリアンの皆様と衆議院議員の松野博一様、当クラブの名誉会員でもある市原市長の小出譲二様など、総勢146名のお客様を、私たち市原ロータリークラブの会員・

家族合わせて76名で心からの感謝でお迎えし、総勢222名での記念式典及び祝賀会を京成ホテルミラマーレにおいて開催することができました。

記念式典では当クラブの会員でもあります白鳥パストガバナーを講師として「市原ロータリークラブ60年の回顧録」と題し、記念講演を行いました。内容といたしましては、今までの市原ロータリークラブの会員の中で傑出した地域貢献を行った会員の活動の紹介を中心としたもので、市原ロータリークラブの歴史と伝統を学ぶことができ、私たちも諸先輩方を見習ってロータリアンとしてできる地域貢献について深く考える良いきっかけを得ることが出来ました。祝賀会では千葉交響楽団の木管五重奏を来場者の方々にお楽しみいただきました。

末筆となりますが、当日ご臨席賜りましたすべてのお客様と市原ロータリークラブの会員ならびにその家族の皆様に感謝を申し上げ、市原ロータリークラブ60周年記念式典のご報告とさせていただきます。



行動計画推進リーダーについて

RID2790 2024-27 年度

行動計画推進リーダー

(アクションプランチャンピオンの日本語役職名)

地区行動計画推進リーダー

橋岡 久太郎 (第1 地域ロータリーコーディネーター：佐倉中央 RC)

地区行動計画推進チーム

小倉 純夫 (松戸 RC)、森島 弘道 (新千葉 RC)、亀田 美穂 (鴨川 RC)、
佐野 正子 (浦安 RC)、浅野 正博 (成田 RC)

ステファニー A. アーチック RI 会長の会長イニシアチブの「クラブにおけるアクションプランの推進」に基づき各ゾーン(地域)に設けられた役です。

第1 地域の菅原 裕典 APC(仙台泉 RC)、寒郡茂樹ガバナーの指名を受けて地区内の各クラブの「行動計画推進」及び RI 理事会で実践が決議されました「Three-year Rolling Goals (3 年間の目標)」へのご理解と支援をお手伝いさせていただきます。

各クラブにおきましては、地区行動計画推進リーダー&チームの支援のもと、ガバナー補佐のご協力も頂きながら、クラブ行動計画推進リーダーを決めて頂くことになります。

クラブによりましては、戦略計画委員会があるところ、無いところ。クラブビジョンを設定しているクラブ、していないクラブ。奉仕プロジェクトに4つの優先事項を取り入れているクラブ、無いクラブ。ご事情は様々だと存じます。

クラブのご判断でクラブラーニングファシリテーター、会員増強委員長、あるいはパスト会長の方など適任者をクラブ行動計画推進リーダーにお選び頂ければ幸いです。

地区行動計画推進リーダー&チームとのミーティングを経て、行動計画推進リーダーとしての役割をご理解頂きたく存じます。

4つの戦略的優先事項 (アクションプラン：行動計画)

- ◇「より大きなインパクトをもたらす」
- ◇「参加者の基盤を広げる」
- ◇「参加者のより積極的なかわりを促す」
- ◇「適応力を高める」



上記の QR コードから
ご確認ください。

行動計画の4つの重要な優先事項をクラブレベルで実現して頂ければ幸いです。

目指すものはビジョン声明の「私たちは世界で地域社会でそして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています」です。この目標に向かって進むための方法としてのアクションプラン推進と3年間の目標です。

また、My Rotay のラーニングセンターには何百ものコースがあり、ロータリーに関する多くを学ぶことが出来ますのでご活用ください。

行動計画推進リーダー構想は3年かけて行なわれますが、これは RI からの押し付けではありません。あくまでもクラブ内の行動計画の議論が活発になり、充実の奉仕プロジェクトが実践されクラブがより魅力的になり会員のモチベーションが高まるよう願うものです。

「クラブを抗うことができない位魅力的にして」参りましょう !!



2016-17 年度ガバナーの回顧録

2016-17 年度ガバナー

青木 貞雄（成田コスモポリタン RC）

1998 年 8 月、航空会社の成田空港関連会社に異動となったのを機に、前任者からの業務引継の一環で成田コスモポリタン RC に入会しました。それから 26 年、ロータリーの知識は皆無であった私が、入会経緯を始めとする意外性連続のロータリーライフを通じ、クラブ会長、地区委員会委員長、AG（ガバナー補佐）、そして DG（地区ガバナー）まで務めさせていただき、世界に多くの知己を得ることが出来たことに対し、ロータリアンになって良かったと感謝しています。

< ロータリーライフ・意外性の連続 >

入会当初は例会出席が月 1 回以下の不良会員であった私は、ある日、会社退職後もパスト会員として活動を続けていた前任者から、競業他社に席を取られるので、例会に出席するよう諭されました（当時の会員資格は 1 業種 1 者）。これを機に、出席率 100%（MU を含む）の会員に変身しましたが、その変化が評価されてか、入会 7 年目に幹事を経験することなくクラブ会長に任命されました。クラブ会長時代の功績は、野球部を結成して地区野球リーグに加盟した結果、チーム強化を願う会員が、若手会員勧誘に取組み、数年で会員が 10 名以上増えたことです。しかし、野球部結成が、更なる意外性の始まりになるとは、当時、思ってもみませんでした。尚、野球部活動で忘れられないのは、1 名のロータリアンを救ったことです。入会 3 年目で活動に疑問を持ち、退会を考えていた他クラブの元高校球児会員が、成田コスモポリタン RC 野球部の一員として甲子園野球大会等にも参加できることを知り、私達のチームに加わりました。彼はその後、ロータリー活動にも熱が入り、クラブの幹事、会長などを歴任すると共に、現在は地区役員も務めています。

チーム監督の私は、2012 年に持ち回りの地区野球リーグ会長に就任しましたが、その年の秋、試合前準備中のマリーン球場で、浦安 RC 野球部斎藤博昭さん（2013-14 年関口 DG 年度の地区幹事長）から地区委員就任を要請されました。一旦はお断りしましたが、試合を控えた中での説得に、地区委員で

あればと安易に思い、最終的に了解しました。しかし、年末に関口 GE（ガバナーエレクト）の招集を受けて伝えられたのは、地区クラブ奉仕兼会員増強委員会委員長、並びに新設された広報・公共イメージ委員会委員と言う重責で、驚きましたが、後の祭りでした。そして、これが私の地区との繋がりの始まりであると同時に、その後の 5 年間の意外なロータリーライフの始まりでした。

関口 DG 年度に向けた地区委員会活動を開始した 2013 年春、予定者辞退との理由で、分区内持ち回りの次年度 AG を受けることとなりました。この結果、9 月になると地区委員会の仕事に加え、宇佐見 DG 年度に向けた AG 研修が始まりました。研修リーダー崎山 PDG（パストガバナー）より手続要覧を読み込むよう言われ、それまでは本棚直行であった手続要覧を初めて開きましたが、私は、航空会社で、IATA（国際航空運送協会）を通じた全世界航空運賃及び適用規則策定業務に約 10 年従事してきたので、手続要覧には違和感なく入ることが出来ました。

尚、私は、2 度の海外駐在、及び 200 回以上の海外出張を通じて外国人との交流も多く、多様な価値観への理解・対応を身に付けると共に、公共運賃策定業務など、本社営業企画・管理部門業務が多く、事業発展には顧客・会社・社員・株主、そして地元への 5 者還元的重要性を理解していたので、ロータリーの基本理念等は容易に受け入れることが出来ました。

翌 2014 年になると、突然、DG 候補への応募依頼が地区よりありました。私にとっては、考えたこともない青天の霹靂であり、これは何とかお断りさせていただきましたが、約 1 年後に、今度は 2016-17 年度 DG 候補への応募依頼が地区よりありました。地区が DG 候補者選出に苦勞していることを知った私は、今回は断ることは難しいと考えましたが、勤務先も市川市に移しており、成田に拠点がないことから、諾否はクラブに一任することとしました。当時、地区との関わりがほとんどなかったクラブには逡巡もありましたが、クラブ初のガバナー輩出を望むパスト会長などの声に押

され、数回のクラブ理事会、及びクラブ協議会を経て、クラブは私を DG 候補として推薦応募しました。

< ガバナー時代 >

2014 年 5 月に GN (ガバナーノミニニー) 指名され、7 月に GE に就任すると、AG 研修、地区組織策定と委員の選任、地区予算編成、DG 事務所開設、そして年が明けるとサンディエゴ国際協議会参加を踏まえた地区運営方針策定、及び 3 大セミナー開催等々、DG 年度に向けた準備に追われる 1 年が始まりました。

会員の意見で、参加者が多い DTA (地区研修・協議会) 以外の行事は、成田で行うこととし、67 名の会員を行事別にチームに編成し、地区大会は会員の手作りとしました。手間はかかりましたが、全会員参加によりクラブの士気が高まると共に、経費節減が出来ました。DG 事務所は千葉市内の宇佐見 DG 事務所を引き継ぎ、地区事務所固定化のはしりとなりましたが、情報通信技術の発達により、不便なく円滑に運営できたと共に、DG 事務所移設費用を節減できました。尚、この裏には、地元で各種行事の企画等を差配すると共に、地区運営に八面六臂の活躍をした藤崎政弘地区幹事長の存在がありました。

RI は近年、奉仕活動を活発・拡大すべく会員拡大に取り組んでいるようですが、私は志を同じくする仲間との交流を通じ、相互に人間性を高めると共に、出来る範囲で他の人のためになることをする場として、仲間の輪の拡大は必要と考えます (親睦と奉仕で、奉仕と親睦ではない)。時の RI 会長 John F Germ も同じような考えで、「人類に奉仕するロータリー」をテーマに掲げたことから、私は、会員がロータリアンになって良かったと思う元気で活発な例会・活動の展開、及び仲間の輪の拡大に向け、前例踏襲ではなく、変革への挑戦を願い、地区運営指針を「Pursuing Activities Sharing The Appreciation= 感謝と挑戦」としました。また、「クラブの運営・指導は AG に任せ、DG は地区全体の課題解決に取り組むべき」との RI 会長の指導に基づき、AG に地区で作成したクラブの現状把握 (会員数・出席率推移、年度別退会者と退会理由、活動詳細、課題と目標等) フォームへの調査結果記入、及び地区と一体となったクラブの課題解決取り組みをお願いしました。そして、公式訪問は、83 クラブ中 58 クラブは合同クラブ訪問とし、クラブ間情報共有化を図りました。

会員拡大には、ロータリー活動への理解・関心

の深化を通じた退会抑止が重要と考え、RLI 委員会の協力も得て、参加者主体の分区分別情報研修会を開催した結果、約 550 名の参加を得ることが出来ました。これらの活動の成果もあり、年度の新会員 274 名に対し退会者が 242 名の純増 32 名で、企業の人事異動が落ち着いた 2017 年 7 月末の会員数は 2,821 名となり、7 年ぶりに地区の名称 2790 を超えました。

ロータリー活動への理解者・協力者拡大を図るべく新設した「学友会委員会」は、ローターアクター、ROTEX、ロータリー財団学友、米山記念奨学会学友などの横の連絡網「ロータリーファミリー同窓会」を発足させました。

RI 会長の方針を受け、地区は、半年前に発足した地区戦略会議を「地区戦略計画委員会」に改称し、地区事務所固定化、分区再編と分区・クラブ間会員数格差是正等、地区として検討すべき課題に長期的観点から取り組む体制を構築しました。

しかし、何といても、当該年度の最大課題は、2016 年 4 月 RI 規定審議会で決議された、会員増強を目的としてクラブの運営裁量権を大幅拡大する組織規定改定を、クラブ・会員に迅速に周知することでした。日本語版手続要覧発行は施行日の 7 月 1 日に間に合わないことから、2015-16 年度櫻木 DG と協働で、改定英語原文を和訳して各クラブに案内すると共に、公式訪問の卓話の半分を、改定規定の説明・解説に費やしました。AG 時代に手続要覧を読み込んだのが役立ちましたが、入会金徴集可否等の解釈が分かれる規定もあり、クラブの理解を得るのに苦労しました。尚、この作業を通じ、規定の英語原文と日本語訳の意味合いの差異、規定審議会と施行日までの期間等の課題を見つけました。

そして、うれしかったことは、ガバナー年度の地区指名委員会にオブザーバーとして出席したおり、求めに応じて私が挙げた DG 輩出の少ない地域の複数の DG 候補者の 1 人、勝浦 RC の漆原摂子さんが、地区指名委員会の努力もあり、4 年後に当地区初の女性ガバナー誕生に繋がったことです。

退職等でクラブを早々に退会していたら、成田の住民でも空港勤務者以外の人とは知己になれなかったと思う私が、多くの仲間との交友を深め、多くを学び、そして、人間性を高めることが出来たのはロータリーのお陰であり、この機会に、志を同じくする仲間の拡大に引き続き努めていきたいと、改めて思いました。

寄付者紹介（敬称略）

ロータリー財団寄付

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



岡島 昭信
(柏西 RC)
11 回



林 剛史
(野田東 RC)
6 回



伊東 弘樹
(習志野中央 RC)
3 回



猫田 岳治
(柏南 RC)
2 回



山崎 由美
(習志野中央 RC)
2 回



高山 貴子
(習志野中央 RC)
2 回



中島 恵里
(柏南 RC)
1 回



服部 秀雄
(柏南 RC)
1 回

新ポール・ハリス・フェロー

ポリオ・プラス



小林 義和
(柏南 RC)
1 回



高橋 利幸
(習志野中央 RC)
1 回



小菅 和彦
(習志野中央 RC)
1 回



鶴岡 健一
(習志野中央 RC)
1 回



飯島 栄
(成田コスモポリタン RC)
(習志野中央 RC)



井上 大輔
(習志野中央 RC)



三田 英志
(習志野中央 RC)

米山功労者



三田 英志
(習志野中央 RC)
7 回



伊東 弘樹
(習志野中央 RC)
6 回



池田 博
(習志野中央 RC)
6 回



林 剛史
(野田東 RC)
5 回



長井 弘亘
(市川南 RC)
4 回



廣田 健治
(船橋 RC)
1 回



内藤 智介
(君津 RC)
1 回



井上 大輔
(習志野中央 RC)
1 回

新ロータリアン（敬称略）



山田 高史
(市原 RC)
日本とアジアの振興
1 月 11 日



友野 立
(柏 RC)
神職
3 月 13 日



松尾 和也
(八日市場 RC)
証券業
4 月 9 日



伊藤 嘉昭
(富津中央 RC)
公認会計士
4 月 11 日



吉野 恵三子
(浦安 RC)
不動産管理
4 月 13 日



平良 晶
(八日市場 RC)
生命保険
4 月 16 日



渡邊 大
(館山 RC)
水産物加工
5 月 8 日



古屋 喬大
(木更津 RC)
ホテル
5 月 16 日



市原 建彦
(市原 RC)
GOLF ミニツアー運営
5 月 23 日



山本 順子
(船橋西 RC)
旅行業
5 月 24 日



一富 真佑子
(佐倉 RC)
保険
6 月 2 日



金丸 勝
(茂原中央 RC)
タイヤ販売
6 月 4 日



金井 峻亮
(八街 RC)
青果卸売業
6 月 5 日



佐藤 友紀
(松戸北 RC)
架線・建築用金物製造
6 月 19 日



高橋 貴文
(富津シティ RC)
製鉄業
7 月 1 日



玉川 大悟
(茂原中央 RC)
不動産業
7 月 2 日



齋藤 翔太
(茂原中央 RC)
農業
7 月 2 日



山田 哲郎
(茂原中央 RC)
ギフト商品販売・LP ガス販売
7 月 2 日



小林 充幸
(茂原中央 RC)
総合建設業
7 月 2 日



袖山 一帆
(銚子東 RC)
弁護士
7 月 2 日



遠山 誠一
(木更津東 RC)
ホテル
7 月 3 日



内田 慎一郎
(木更津東 RC)
税理士
7 月 3 日



圓崎 直之
(野田 RC)
建築設計
7 月 8 日

物故会員（敬称略）



佐藤 信廣 (市川 RC)
逝去日: 2024年3月2日 (享年88歳)
ロータリー歴: 2006-07 クラブ会長
2011-12 ガバナー補佐



加藤 敏夫 (市川 RC)
逝去日: 2024年5月8日 (享年89歳)
ロータリー歴: 1987-1988 クラブ会長



大貫 明彦 (市川東 RC)
逝去日: 2024年6月20日 (享年71歳)
ロータリー歴: 2005-06 クラブ会長
2012-13 ガバナー補佐

国際ロータリー第 2790 地区（千葉）例会出席率・会員数報告（2024 年 5 月末分）

グループ	クラブ名		出席率 (%)	例会 数	会員数				
					男性	女性	その他	合計	2023 7/1との 増減
第1グループ	市川	川	100.00	3	34	4	0	38	△2
	市川	東	100.00	2	33	2	0	35	0
	市川	南	87.30	3	19	2	0	21	2
	浦安	安	89.90	3	26	2	0	28	△5
	市川シビック		77.53	3	27	0	0	27	△1
	浦安ベイ		94.87	3	11	2	0	13	△7
	平均		91.60	2.83	25.00	2.00	0.00	27.00	△13
第2グループ	船橋	橋	96.32	3	27	0	0	27	0
	船橋	西	86.94	4	19	5	0	24	1
	鎌ケ	谷	75.87	4	26	1	0	27	0
	船橋	東	79.75	4	20	2	0	22	0
	船橋	南	87.50	4	10	2	0	12	0
	船橋みなと		92.46	3	13	2	0	15	1
	平均		86.47	3.67	19.17	2.00	0.00	21.17	2
第3グループ	千葉	葉	75.38	3	106	5	0	111	3
	新千葉		52.38	3	59	0	0	59	4
	千葉	西	82.31	3	36	6	0	42	△1
	千葉	中央	95.65	3	23	2	0	25	2
	千葉	幕張	82.22	3	26	4	0	30	△1
	千葉	東	72.50	2	22	2	0	24	1
	千葉	若潮	71.16	4	31	1	0	32	0
	平均		75.94	3.00	43.29	2.86	0.00	46.14	8
第4グループ	千葉	南	66.67	4	55	5	0	60	9
	市原	原	53.35	2	75	3	0	78	4
	市原	港	80.30	3	20	6	0	26	3
	市原	中央	57.30	4	33	1	0	34	1
	千葉	北	74.36	3	22	4	0	26	△2
	千葉	緑	90.58	2	21	2	0	23	0
	平均		70.43	3.00	37.67	3.50	0.00	41.17	15
第5グループ	木更津	津	78.50	3	20	6	0	26	1
	上総	総	67.18	4	16	0	0	16	0
	富津	中央	78.10	4	30	7	0	37	7
	木更津	東	72.53	4	38	5	0	43	△2
	君津	津	69.03	3	50	6	0	56	△3
	袖ヶ浦		87.30	3	20	2	0	22	
	富津シテイ		60.90	4	14	2	0	16	0
	平均		73.36	3.57	26.86	4.00	0.00	30.86	4
第6グループ	館山	山	82.74	4	43	4	0	47	1
	鴨川	川	93.55	4	25	3	0	28	△1
	勝浦	浦	94.29	3	32	3	0	35	0
	千倉	倉	75.00	1	6	2	0	8	2
	鋸南	南	71.42	2	13	1	0	14	0
	館山ベイ		61.11	4	27	0	0	27	△2
	平均		79.69	3.00	24.33	2.17	0.00	26.50	0
第7グループ	茂原	原	92.79	4	54	4	0	58	5
	東金	金	70.08	3	24	3	0	27	3
	大原	原	90.00	3	9	1	0	10	△1
	大原	喜	93.75	2	7	1	0	8	0
	成田空港	南	70.58	3	22	0	0	22	△4
	茂原中央		85.82	4	22	4	0	26	1
	大網		81.45	4	28	3	0	31	2
	東金ビュー		80.00	3	9	1	0	10	0
	平均		83.06	3.25	21.88	2.13	0.00	24.00	6

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会 数	会員数					2023 7/1との 増減
				男性	女性	その他	合計		
第8グループ	銚子	87.61	4	30	3	0	33	△2	
	旭	60.90	3	34	3	0	37	0	
	八日市場	67.00	3	33	3	0	36	1	
	銚子東	87.50	4	26	2	0	28	2	
	平均	75.75	3.50	30.75	2.75	0.00	33.50	1	
第9グループ	佐原	79.53	4	45	0	0	45	2	
	多古	73.33	2	17	0	0	17	△1	
	小見川	81.21	3	24	1	0	25	1	
	佐原香取	94.10	3	22	0	0	22	2	
	平均	82.04	3.00	27.00	0.25	0.00	27.25	4	
第10グループ	成田	67.69	4	63	11	0	74	3	
	八街	81.03	3	20	3	0	23	1	
	印西	88.75	4	7	1	0	8	△2	
	白井	74.99	2	13	1	0	14	2	
	富里	75.96	4	35	1	0	36	4	
	成田コスモポリタン	59.11	4	68	1	0	69	0	
	平均	74.59	3.50	34.33	3.00	0.00	37.33	8	
第11グループ	柏	64.40	3	54	9	0	63	2	
	我孫子	77.27	4	30	3	0	33	0	
	柏西	77.38	3	47	9	0	56	6	
	柏東	79.20	4	29	5	0	34	5	
	柏南	89.16	3	23	6	0	29	△2	
	柏中央	47.80	2	21	2	0	23	23	
	平均	72.54	3.17	34.00	5.67	0.00	39.67	34	
第12グループ	習志野	59.86	4	26	1	0	27	0	
	八千代	81.88	4	54	0	0	54	△1	
	佐倉	76.42	3	39	2	0	41	△1	
	八千代中央	81.04	3	19	2	0	21	0	
	四街道	73.08	2	24	4	0	28	2	
	習志野中央	70.81	4	44	3	0	47	6	
	佐倉中央	38.46	2	9	4	0	13	2	
平均	68.79	3.14	30.71	2.29	0.00	33.00	8		
第13グループ	松戸	95.46	4	53	1	0	54	△3	
	松戸東	82.96	4	42	0	0	42	△2	
	松戸北	68.56	4	32	4	0	36	1	
	松戸中央	67.63	4	32	7	0	39	4	
	松戸西	77.78	4	27	0	0	27	4	
	平均	78.48	4.00	37.20	2.40	0.00	39.60	4	
第14グループ	野田	65.62	3	59	6	0	65	1	
	流山	84.21	3	16	3	0	19	1	
	野田東	71.43	3	14	0	0	14	0	
	流山中央	57.50	2	19	1	0	20	0	
	野田セントラル	96.83	3	20	1	0	21	1	
	平均	75.12	2.80	25.60	2.20	0.00	27.80	3	

3	千葉コネクト RSC	100.00	1	12	0	0	12	2
3	千葉マリン RAC	-	-	3	6	0	9	5
4	市原中央 RAC	-	-	3	7	0	10	2
6	鴨川 RAC	-	-	3	3	0	6	0
8	千葉科学大学 RAC	-	-	24	7	0	31	△9
12	習志野中央 RAC	-	-	7	6	0	13	6

クラブ数 83RC + 1RSC + 5RAC
2023 年 7 月 1 日 地区会員数 2,690 人
2024 年 5 月 末 日 地区会員数 2,780 人 (増減 90 人)
〃 地区男性会員数 2,525 人 (増減 63 人)
〃 地区女性会員数 255 人 (増減 27 人)
〃 地区その他会員数 0 人 (増減 0 人)
当月平均出席率 76.17 %

新ロータリアン自己紹介動画



金森 靖宏
(柏東 RC)
弁理士
紹介者:
高本 拓司
清宮 佳一



布能 弘一
(柏東 RC)
中小企業診断士
紹介者:
清宮 佳一
佐々木 るみ子

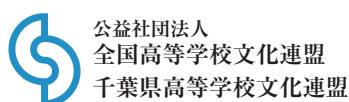


金井 峻亮
(八街 RC)
青果卸売業
紹介者:
小久保 和子





音以外が豊かな世界 ～ 手話ってカッコいい～



講演や交流を通して聴覚障がいの方との交流

2024-25 年度の年次大会は 2790 地区各ロータリークラブの支援のもと、奉仕の精神にあふれた将来のリーダーとなるインターアクターが一堂に会し交流することを目的として開催致します。昨年頃から徐々に対面でのインターアクトのイベントが解禁され、顔を合わせて話をする機会が増えてまいりました。これだけのインターアクターが集まることができる機会はなかなかありません。同じ思いを持った人々が団結することで解決できる課題がまだまだたくさんあると思います。そのような問題を解決していく一歩として、今回の年次大会ではみんなで「社会的な壁」を乗り越えるためにできることを考える機会になることを心から願っています。一人一人の力は小さくとも、たくさんの人が考えることで少しずつ住みやすい世界になっていくことを信じています。

講師：聴覚障害 youtuber 難聴うさぎさん

インターアクトとは

12 歳から 18 歳までの青少年のための奉仕クラブです。同世代の参加者と交流を深め、楽しく活動に参加しながら、地域に役立つボランティア活動に参加し、世界について学ぶこともできます。

インターアクトクラブは月に 2 回、会合（例会）を開き、地元のロータリークラブがスポンサー（提唱クラブ）として支援します。

インターアクトクラブは毎年 2 回以上の活動として、年次大会、国外研修、指導者講習会（活動内容は様々ですが基本的に国際ロータリーが推奨する社会奉仕、学校内や地域社会のための活動と国際理解をめざす活動）を実施します。

提唱ロータリークラブの会員は、インターアクターが活動を行い、リーダーとしての力を身につけられるよう指導します

日 時：令和 6 年 8 月 21 日（水）10:00 ～ 15:00

会 場：千葉経済大学および千葉経済大学短期大学部

主 催：千葉県高等学校文化連盟 インターアクト部会
国際ロータリー第 2790 地区 インターアクト委員会

ホスト校：千葉経済大学附属高等学校

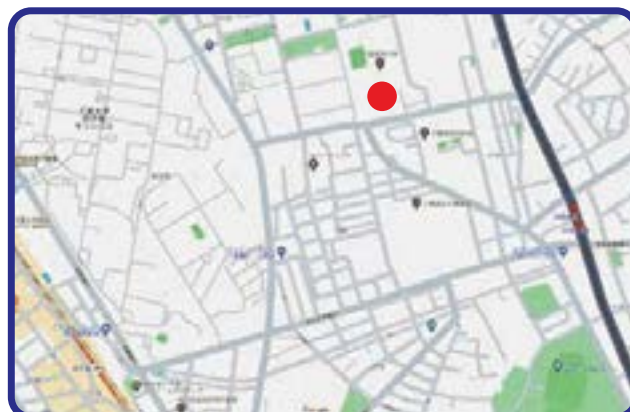
スポンサー RC：新千葉ロータリークラブ

後 援：成 田 RC・木更津東 RC・千葉西 RC・大 原 RC

茂 原 RC・館 山 RC・千 倉 RC・四街道 RC

八 街 RC・松 戸 RC・市原中央 RC・市 原 RC

お問合せ：interact.chiba@gmail.com





第 33 回インターアクト国外研修 募集

月 日 2024 年 11 月 8 日 (金) ~ 11 日 (月) 3泊4日

日 程 11/ 8 (金) 10:30 成田国際空港第 1 ターミナル南ウィング 集合

13:00NRT✈BR183✈16:05TPE 大型専用バスにてホテルへ

18:00 台北互舎酒店 (フーハウスホテル) チェックイン後夕食台湾料理「海霸王」

11/ 9 (土) 07:30 ホテルにて朝食

09:00 ~ 21:00 国際扶輪 3522 地区インターアクターと交流・奉仕活動等

11/10 (日) 07:30 ホテルにて朝食

09:00 ~ 21:00 国際扶輪 3522 地区インターアクターと交流・観光等

11/11 (月) 07:30 ホテルにて朝食後台北市内観光と民芸品店

15:20TPE✈BR196✈19:20NRT 到着後解団

研 修 国 中華民国台湾 / 台北市ならびに周辺都市

登 録 料 インターアクター 現在未定 (おひとり様)

※VISA が必要な学生は各自取得が条件

お申込み 各ロータリークラブよりお申し込みください

主 催 千葉県高等学校文化連盟 インターアクト専門部

国際ロータリー第 2790 地区 インターアクト委員会

協 力 国際扶輪 3522 地区 地区扶少団

後 援 成 田 RC・木更津東 RC・千葉西 RC・大 原 RC・茂 原 RC・館 山 RC

千 倉 RC・新千葉 RC・四街道 RC・八 街 RC・松 戸 RC・市原中央 RC・市 原 RC

お問合せ 地区インターアクト委員会 委員長 稲葉弘尚

携帯 : 090-5542-1187 E-mail : interact.chiba@gmail.com





2024-25年度ガバナー
寒郡 茂樹(富里RC)

2024-25年度

奉仕プロジェクトセミナー

持続可能な未来と企業のカーボンニュートラル性への取り組みを支援するため、環境保護と社会貢献における実践的な取り組みに焦点を当てたセミナーです。

日時

2024年 **8月24日** **土**
点鐘13:30～17:00 (受付13:00)

場所

**三井ガーデンホテル千葉
3F平安の間**

〒260-8626 千葉市中央区中央1-11-1

第一部 講演

01

テーマ

NAA(成田国際空港)
成田空港の持続可能な成長に向けて

成田国際空港株式会社執行役員

経営計画部サステナビリティ推進室長 **田代 敏雄** 様

環境奉仕委員長 諸岡 正徳(成田RC)

02

テーマ

フードバンクちば
～フードロスと子どもの貧困について考える～

フードバンクちば 顧問 **野本 茂雄** 様 (千葉RC会員)

社会奉仕委員長 向後 勝弘(千葉RC)

第二部 委員会報告

03

TUNAGU2790 提唱クラブプレゼンテーション

～国際奉仕提唱クラブの発表～

国際奉仕委員長 高田 新也(柏RC)

04

VTTへの挑戦

～職業スキルを活かした国際貢献へ一歩～

職業奉仕委員長 始平堂 玄昌(千葉幕張RC)



お問い合わせ

043-284-2790

2024-25年度 国際ロータリー第2790地区 ガバナー事務所

主催 国際ロータリー第2790地区 奉仕プロジェクト統括委員会